



東北大学オープンイノベーション戦略機構

https://oi.tohoku.ac.jp/



統括CM:
内田 渡

東北大学大学院薬学研究所博士課程前期課程修了。アステラス製薬株式会社執行役員薬理研究所長、上席執行役員研究本部長を歴任。

2018年12月より東北大学オープンイノベーション戦略機構・特任教授・統括クリエイティブ・マネージャー。薬学博士

“魅力的な活動”を ハズオンで提供します

- ・ 総長イニシアチブによる独立性の高い組織として運営
- ・ 専門家集団によるハズオン支援を通じて「組織」対「組織」の産学連携マネジメントの推進
- ・ 異業種プレーヤーの参画による多様な魅力あるマッチング機会の創出
- ・ 既存イノベーション組織（産学連携機構、URAセンター、COI東北拠点、事業イノベーションセンター、CRIETO等）との有機的な協働による相乗効果

主な 取組み

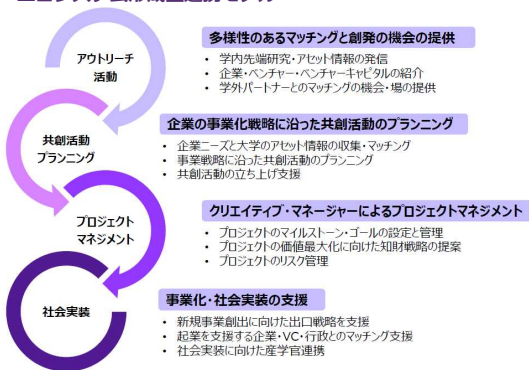
- ・ 産学のトップマネジメントによる「ビジョン共創型パートナーシップ」を通して、「組織」対「組織」による産学連携事業を推進し、民間との共同研究の飛躍的拡大を図ります。
- ・ ライフサイエンス分野、マテリアルサイエンス分野に続き、新規分野として、データサイエンス分野を設置し、データ駆動型プロジェクトの創出を推進し、デジタルトランスフォーメーション（DX）への取組みを加速します。
- ・ 企業の学内活動拠点（アライアンス・ステーション）制度や大学発ベンチャーエコシステムの活動を更に強化・推進し、大型の産学連携拠点の形成に取り組みます。

統括CMからのメッセージ

大手製薬企業にて、国内外のアカデミアやベンチャーとの多様な共同研究やアライアンスを手がけ、企業とアカデミア・ベンチャーの双方にとって魅力的な研究開発のあり方やプロジェクト推進の枠組みとは何かを経験してきました。その経験を生かして、新しい価値を創る魅力ある企画を提案し、これまでに20数社の企業様と共同研究等を実施しております。今年度から、ポストコロナ時代をにらみ「ニューノーマル」への対応と「社会課題」の解決に向け、大学を核とした産学連携活動を通じて、革新的な新規事業やイノベーションの創出に挑戦いたします。第一弾としてポストコロナ時代を先導する「大学発ベンチャーエコシステム」の構築に着手致しました。

機構の取組概要

B-U-B (Business-University-Business) 型連携 大学を核として異分野の他企業が参画するイノベーション エコシステム形成型連携モデル



研究分野例

戦略的重点分野でオープンイノベーションを推進 革新的な技術で未来を拓く

里見キャンパスでは、ライフサイエンス分野におけるオープンイノベーション拠点を創出し、国内最大級のアンダーワループ開発体制を確立

